

AOB Seminar

Dr. Gerrie van Aswegen (ISS International社)

Date : June 2, 2009 (14:00-15:30)

Place: Research Center for Earthquake and Volcanic
Eruption Annex Bldg. #1 Meeting Room

**Title: (1) Gerrie's anatomy of seismic fault
(2) Practical risk assessment and control
of seismicity**

Gerrie van Aswegen博士は、南アフリカの大深度鉱山で地震監視を行っており、採掘現場に露出した震源断層を数多く観察した経験をお持ちです。

講演（1）では、この経験に基づいて震源断層の特徴を物質科学的観点から紹介していただきます。

南アフリカでは、鉱山内で発生した地震に伴う岩盤の崩落により毎年100人以上の死亡事故が発生しています。このような事故を減らすために、地震観測による地震危険度評価や地震活動の制御が日常的に行われています。

van Aswegen博士は複数の鉱山で地震監視を行い、地震危険度評価の責任者を務めてこられました。

講演（2）では、南アフリカの鉱山で行われている実戦的地震危険度評価法と地震活動制御の現場を紹介していただきます。

主催：東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター Tel: 022-225-1950 (代表)

Center HP : <http://www.aob.geophys.tohoku.ac.jp/education/seminar/aob-seminar/>

お問合せ先 : yabe@aob.geophys.tohoku.ac.jp